

自灯明 法灯明

自法寺報
第7号
平成27年
6月25日

発行

曹洞宗

祖廣山 自法寺

〒509-8232

恵那市飯地町

919番地

編集

住職 小栗隆博



「施食」と「施餓鬼」について

毎年の恒例法要であるお施食ですが、昔はこの行事はお施餓鬼と呼ばれておりました。いまでも言葉にするときは「おせじき」よりも「おせがき」のほうがしつくりするかも知れません。

この行事の元となったお経によると、餓鬼に施すという話しが元になつているために、「施餓鬼」供養でもまったく間違いはありません。しかし、ご先祖様がみな餓鬼となつており、それに供養するののかという誤解があるなど、ややこしい事情から、曹洞宗の行事名としては施餓鬼会はやめて施食会に統一しようということになつたのが昭和の終わりのころのことでした。

なお、他の宗派では今でもお施餓鬼と呼んでおりますし、曹洞宗のお寺さんでも、それぞれのお考えに基づいて、昔のとおり「お施餓鬼」としていらつしやるところもあります。

また、「三界万霊」と書かれた位牌が施食棚の中央に祀られておりますが、これは、それぞれのご先祖様のみならず、全ての御霊に施すという心を表しております。

各家位牌の表書きについて

本堂裏の位牌堂に各家のお位牌をお預かりしておりますが、その位牌の表書きの直しが半分以上完了しております。お参りの際にご確認ください。まだお直し頂いてない各家は、早急にお申し込みください。

行事予定

◎山門施食会および総会のご案内

例年のように施食会法要と総会を、左記のとおり執り行いますので、ご参拝下さいますようご案内申し上げます。

記

日時 平成二十七年

七月二十日(月) 海の日

場所 自法寺 本堂

日程 午前十時〜施食法要・特別

供養 十一時〜総会・予算・決算の承認と報告・昼食

※特別供養は、七月六日(月)までにお申し込み下さい。一霊壺万円

※なお、本年以降、お施食は日付を固定し、毎年七月二十日に執り行います。